

## 2024年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	衛生管理Ⅲ	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	1 Semester(前期)	
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	金 K1(1限), K2(2限)	
教員	松本 澄久	【教員実務経験】 病院・医務室で30年臨床経験。准看護学院等で講義の実績。						
【到達目標】	公衆衛生、環境衛生、感染症、消毒の問題演習を行い、苦手な分野を克服しよう。							
【授業の学習内容】 理容業・美容業は、公衆衛生の向上に努め、事業所の環境衛生を実践しなければならない。 衛生措置の基準を守ることによって公衆衛生の維持と増進に寄与することは、この業務に従事する者に課せられた責務である。 感染症の予防について学び、消毒が衛生措置の上で極めて重要であることを理解してほしい。								
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験	
1	登校	・公衆衛生の概要 ・理容師・美容師と公衆衛生						
2	登校	・予防医学と保健					小テスト(前回範囲3点)	
3	登校	・医療介護の制度					小テスト(前回範囲3点)	
4	登校	・空気、水、日光、衣食住と健康					小テスト(前回範囲3点)	
5	登校	・上下水道と廃棄物 ・衛生害虫とネズミ					小テスト(前回範囲3点)	
6	登校	・感染症の知識、概要					小テスト(前回範囲3点)	
7	登校	中間テスト(終了後に解答解説)					中間テスト20点	
8	登校	・病原微生物						
9	登校	・感染症の予防					小テスト(前回範囲3点)	
10	登校	・感染症各論					小テスト(前回範囲3点)	
11	登校	・消毒法総論					小テスト(前回範囲3点)	
12	登校	・消毒法各論					小テスト(前回範囲3点)	
13	登校	・各種消毒薬					小テスト(前回範囲3点)	
14	登校	定期試験(1編:公衆衛生・2編:環境衛生から10点分 3編:感染症・4編:衛生管理技術から40点分)					定期試験50点	
15	登校	定期試験フィードバック・成績評価						
準備学習 時間外学習	授業ノートの整理、項目の復習、過去問題の練習							
評価方法	●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : 美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)							
受講生への メッセージ	毎授業において配布するプリント類をきちんとファイリングしよう。自身で必要と判断した内容をプリントに記入し、オリジナルのまとめ資料として活用しよう。教科書を読んで予習をし、授業でどんな内容が扱われ、どのような問題意識で取り組めば良いのかを予め考えよう。							
【使用教科書・教材・参考書】 衛生管理 教科書 / 日本理容美容教育センター 筆記用具・ノート								